



枚方市東部の尊延寺（そんえんじ）で活動している、ひよ&ママ☆ネットワーク。地域で子育て中の親子のための楽しい企画を次々開催しています。
（3頁に記事）



- ✂ [作家 鶴島緋沙子の もぐらの目 44] 十万分の一の偶然
- ✂ ひよ&ママ☆ネットワーク
- ✂ 原発事故後の放射線健康影響問題
- ✂ おじさんも“戦争法案”反対を訴える♪
- ✂ とれぶカフェへようこそ！
- ✂ 耳より情報♪ 「女子プロ野球」観戦してきました♪
- ✂ 『アラカシのもり』千部発行。原画展を各所で開催
- ✂ 今月の五行歌
- ✂ イベント紹介 ✂ 編集局より／LIP配布場所／会計報告

「LIP編集局」 <http://www.love-dugong.net/lip/>

連絡先

メールアドレス：lip@love-dugong.net
TEL：070-5653-6913（18時以降） FAX：020-4665-8668
郵便振替口座 00920-8-120259（LIP編集局）

「もぐらの目」〜四十四〜

鶴島緋沙子

十万分の一の偶然

白い雲と、遠くの山がゆっくりと移動し、目の前をマンション群や看板が、またたく間に走り去る。

とある木曜日の朝九時。長さ二十二メートル、幅三メートルの空間は、程よく散りばめられた人々を載せて、都心へひた走る。ラッシュアワーがひとまずはけたあとの、ジェイアール西日本、東西線の車両の中。どこかゆったりとした風景だ。

「大阪府高齢者大学校」のエッセー文学科の講師を引き受けてから三年。朝のこんな時間に、決まった路線の乗客となる経験からは、ずいぶん遠ざかっていた私にとって、願ってもない楽しい時間だ。「さあどうぞ」と言わんばかりの優先座席を取えて避けて、長い座席の真ん中に座る。視線は、自然に前の席に。パソコンを膝に広げ、仔細あり気に首を傾

鶴島緋沙子さんは、山田洋次監督の映画「学校Ⅲ」の原作となった「トミーの夕陽」や、「私の中げの瀬戸内寂聴」(いずれも、つげ書房新社刊)などの作品で知られる枚方市在住の作家。「大阪府高齢者大学校エッセー文学科」講師。「同大学同窓会枚方・寝屋川・交野合同」の「文章講座」講師。また、「自閉症」の息子さんの母親であり、「枚方自閉症児(者)親の会」の代表です。「もぐらの目」は、隔月連載の予定。これまでの連載をまとめた著書「もぐらの目」が、つげ書房新社から刊行されています。



げては、キイをせわしく叩く黒スーツにネクタイの、これから営業の仕事にでも行くのか、働き盛りの男性。それを横目で見ていた隣の老婦人が目をつむり、やがてこっくりこっくり。時々びくびくしたように顔を上げ、周りを見回す。降りるべき駅を見逃さないよう、居眠りで乗り越して約束の時間に遅刻した経験者の私は密かに祈る。ああああ、またまた。さっきの駅から乗ってきた若い女性。座った途端にバッグから化粧道具を取り出し手鏡をかざすや、両方の睫毛を小さな刷毛でかき上げたかと思うと、今度は口紅を取り出し、真っ赤な上に又、塗りつける。ぱちんと鏡を閉じると、太腿までのぞかせて逆V字型に開いていた足をちよっと揃えて、我に返ったようなまなざしであたりを見まわしている。食べたあと気になる口元の修正も、人前ではためらった我が青春の頃を思い出しながら、何はともあれ、こんなに女性が、衆目の中で自己主張(?)出来る自由さを道徳とか礼儀とかで、上から縛るよりもいいのかも知れないと、私は思ってみる。

ふと気が付くと、隣の学生風の男性。耳にはイヤホン、左手には、もちろんスマホ。電話とメールだけのノウハウしか知らない私は、そっと覗いてみる。若い健やかな指がス

ッスッーと滑らかに動く度に、絵や文字が、瞬間に変わっていく。どんな画面を楽しんでいるのか。程よく冷房の効いた車内の心地良さが、私をふと気楽にさせた。

「何を見てらっしゃるの。面白そうね」

「あ、いえ、はい」

若者は、慌ててイヤホンを引っ張り落とすと私の顔を見てにつこり。

「ごめんなさい。素早く画面が変わるし、楽しそうだし」

「世界の事、何でも分かるんですよ。誰とも会話が出来ます」

気軽に応じてくれる。私の数倍はあるだろうこれからの彼の人生が、平安でありますようにと願いながら、改めて車内を見回す。あの人もこの人も電車を降りてしまえば、二度と会えないだろう。私の大好きな推理小説の大家、松本清張の『十万分の一の偶然』は、その希少時間を利用して殺人を犯すワクワクドキドキものの小説だ。今日、私は、「十万分の一」どころか、永遠に会うことのないだろう幾人かの人々とひと時を共にした。

人間、どんな人も元を正せばいい人だ。何だか今日会ったすべての人が懐かしく愛しい。





枚方市東部の尊延寺（そんえんじ）で活動している、ひよ&ママ☆ネットワーク。地域で子育て中の親子のための楽しい企画を次々開催しています。

☆ママとベビーの熱気むんむん、
「かえっこ会」は大賑わい！☆

5月29日（金）、ひよ&ママ☆ネットワーク主催の「第9回 ひよママのかえっこ会」会場の尊延寺老人集会所には、午前10時半から、小さなお子さんを連れてお母さんたちが続々とやってきます。2階入り口で受付をすませ、「かえっこ券」を受け取ると、和室に座っておしゃべりしたり、ずらりと並んだ子ども服やベビー用品を見たり。

「かえっこ会」は、不要になったものを最大5点まで持参して、自分の欲しいものと交換できる仕組みです。今回はじめてカフェも開設。手作りのスイーツ5種とお代わり自由のドリンクが各々100円で、人気を呼びました。手作り服や小物のブースも店開き。エプロンドレスを試着して、「色はこっちがいいけど、長さはこっちが〜」と悩むママさんも。製作販売している kyo-koko さん自身、子育て中で、ひよ&ママ代表の中川さんに声をかけられ、約3年前から小物等を製作、ひよ&ママのイベントやネットで販売するようになったそうです。この日の参加者はおとな21人、子ども16人。70点の「かえっこ」が行われました。

地域の
子育て
ネット
ワーク
づくりを
支援
して
いま
すよ

☆「仲間が欲しい」と願った気持ちが、
どんどん広がり発展して☆

「娘が1歳の頃、子育て仲間が欲しくて。近くの図書館分室のおはなし会に来ていた同年齢の赤ちゃん和妈妈に声をかけて、自宅で読み聞かせとおしゃべりの『おはなし会』を開きました」と、ひよ&ママ☆ネットワーク代表の中川理恵子さん。平成15年生まれの赤ちゃん和妈妈の会だったので、名前はいちご（＝1・5）会。メンバーが増えたので、翌年「ひよ&ママ☆ネットワーク」を立ち上げて、尊延寺老人集会所で活動することになりました。現在同集会所で「かえっこ会」や「ママフェスタ（手づくり市&バザー）」を半年に一度開催しています。「ママたちの『こんなことしたい、あんなことしたい』を実現させていけるよう、現役ちびっこママスタッフを新たに募集しています」と中川さん。

団体の活動とは別に、中川さんは自宅で、月一度手づくりおやつクラブや、不定期にアナログゲーム*大会等を開いています。7月3日（金）は、10時半から同集会所で「ひよママのママフェスタ2015夏」。7月12日（日）の五六市では、岡本町会館で、枚方子育て支援ネットワークとして「お茶の間カフェ」開催。楽しいイベントが続きます。

（LIP編集部 豊高明枝）

参照 HP「ぴよぴよピッピ」で検索
問合せは→ひよママお問い合わせフォーム
<http://form.mag2.com/giouofroum>

*アナログゲーム：電源を使わないカードゲームやボードゲーム。人対人のコミュニケーションゲーム。

5月31日大阪市大で開催された日本科学史学会年会・シンポジウム 「原発事故後の放射線健康影響問題 ～福島県での小児甲状腺 がん多発とチェルノブイリの歴史的教訓～」参加報告

東京電力福島第一原子力発電所事故後、小児甲状腺がんの多発が生じ、その原因が放射能によるものかをめぐって、専門家の間でも論争が生じています。また、100ミリシーベルト以下では健康に影響が出ないとして、20ミリシーベルト以下の地区の避難指示が解除され、避難者への支援が打ち切れようとしています。それに対して、全国に散らばった避難者のうち1万人を超える人たちが東電と国を訴える裁判を全国で起こして立ち上がっています。

今回のシンポジウムでは、このような状況において、放射線被曝の問題を研究している科学史家や自然科学者、チェルノブイリ事故の被害調査・救援を行なっているNPOの運動家などが報告を行ない、それに対する科学史・科学論の専門家のコメントを軸に、一般参加した市民も加わり、議論が行なわれました。

報告では、さまざまな健康影響をめぐるチェルノブイリ原発事故後の歴史的経験の総括、原発事故後に福島県内で多発している小児甲状腺がんの特徴の評価、国連科学委員会の2013年報告書の評

価等が行なわれ、被害の実相を直視せず、低線量では影響が出ないはずだという前提で議論が進められている日本の現状が批判されました。

当日の参加者は延べで70人を越え、低線量被曝の問題は混沌としており、まさに科学の現代史だというコメンテーター発言を皮切りに、議論は活発に行なわれました。一般参加の方から「科学史というものの理解が深まり、目からうろこが落ちる」思いでした、というような発言も出て、意義のあるシンポジウムになったと思います。

放射線安全論を批判する市民運動主催のシンポジウムはそれなりに開かれています。研究者が主体の学会でこのようなシンポジウムが開かれることは、とくく安全論に傾きがちな専門家の世界に風を送る意味でも、重要な意味をもつように思われます。シンポジウムの正式な報告は後日学会誌にも載る予定だそうです。

(同志社大学・嘱託講師(科学史・科学論)

藤岡毅)

シリーズ『作らずにはいられない』(11)

＝おじさんも“戦争法案”反対を訴える♪

わたしは満員電車に乗って毎朝通勤してる。

たいてい、文庫本を読んでいる。

この日は、本を読む前に、SNSをチェックしていた。国会での戦争法案がひどい。SNSにも反対の声があふれている。

若者たちが「SEALDs」という団体を作って立ち上がってるらしい。楽しげなデモ行進だ。

93歳の瀬戸内寂聴さんが車椅子で国会前にかけつけ、「最後の力を振り絞って反対運動をするつもりだ」と語っている。ホンマに命がけだ。

おじさん世代のわたしも、戦争法案に対して、意思表示をしないとイケないと強く思う。

そこで、ふと思いついた。

自分が電車で読んでいる本のカバーにメッセージ文をつけてみよう。

どれくらいの人が見るか、どの程度の効果があるのか不明だし、まったくの自己満足かもしれない。けど、思いついたら「作らずにはいられない」。

い」。

で、さっそく作ってみた(´_ゝ`)

こんなんです。あ、写真とか、ネットで拾ったものを勝手に使ってます。ゴメン。

(LIP編集局 わたなべ)

現物はこちらにあるので、ご自由に。

http://love-dugong.net/iken_book_jacket/



2010年6月号に掲載された、とれぶカフェ。最近の様子を報告していただきました♪

みなさん、こんにちは。私たちは毎月第4金曜日に「みんなでつくる学校“とれぶりんか”」主催のカフェをしております。どんなカフェかというと、いろんな人が来て、ゆったりコーヒーを飲んでいるようなカフェです。

さて、『とれぶカフェ』の世界に行きましょう。受付は18:30から始まります。そこで皆さんコーヒーを飲みながら一息。終われば野菜や漫画の販売をみて、スタッフや他のお客さんと会話。

19:00からは告知コーナー。とれぶりんかの予定や、お客さんがやっているボランティアの予定などを、楽しくのんびり報告しています。

告知コーナーが終わり19:20から企画スタート。その月でゲストや企画を変えています。4月はコカリナ奏者の方に来てもらい、音色に合わせて一緒に歌いました。いつの間にか時間が過ぎており、とても楽しかったです。5月は電車がとても大好きな電車夢中男(でんしゃむちゅお)君の難読駅名でした。難しかったけど、答えの後にその駅のエピソードを教えてくれるのですが、なかなか深い！その地名・駅名1つ1つに、地名になるほどのそこしかないエピソードがあるんだなと思いました。また、変わらず毎月やっているのが、エリちゃんのダンス。頑張っ披露してくれる姿に励まされ、応援したくなります。そして、ダンスのキレがよくなっていて、クオリティーもアップしています。もうスターの一人です。



とれぶカフェへようこそ！

いつのまにか時間が過ぎ、20:00からはフリースタイル。コーヒーをいれてもらったり、楽しそうに話していたり、皆さんホッとしています。

そして、この楽しい雰囲気のまま終わりの挨拶をして、片付けに……。

とれぶカフェの世界はどうでしたか？ 文章は下手なので伝わったかな？

時間を忘れるぐらい、楽しいひとときを過ごして貰えるよう頑張っています。気になった方！是非来てくださいね。

場所 ラポールひらかた4階

時間 18時30分から20時30分

参加費 高校生以上・・・500円

小・中学生、障がい者・・・300円

幼児・付き添いのヘルパー・・・無料

ではでは♪

(とれぶりんか つちの子・カフェ担当 速水)

耳より情報』「女子プロ野球」観戦してきました。

4月17日(金)、わかさスタジアム 京都フローラ vs 埼玉アストライア

セ・パ両リーグが開幕して2か月が経過しましたが、発足6年目の女性のプロ野球に注目しています。年に数回行っています。

ただ、知名度はまだまだのようで、観客は300人程度です。

ルールとしては、7回制で、1時間45分を超えた場合は、次の回には入らない(7回には満たなくても)。試合は主に週末(金土日)。ドラフトは勿論ありますが、戦力外、トライアウト、トレードもあるので気が抜けません。

名前はあげませんが、タイトルを総なめにした選手は、500万円程度のみ年収があがったそうです。(男性のプロ野球なら、何千万～何億円あがるでしょう)

試合が無い日は、チラシを配ったり、系列の会社で仕事をこなしているそうです。

『フローラのお店』が4月24日に京都市の河原町にオープンしました。兵庫ディオーネの試合が洲本市であったので、JR京都駅に集合してバスを走らせ、観戦も付いて選手プロデュースの弁当が食べれて、添乗は元選手で現在球団広報の方が案内してくれたとのこと。こんな「バスツアー」等いろいろ工夫して経営により力を入れています。

みなさんも時間を作って行ってみませんか？ 試合情報やイベントは、ホームページに載っています。

日本女子プロ野球リーグ <http://www.jwbl.jp/>

(LIP編集部 松瀬)

LIPが選ぶ

今月の五行歌

お母さんは猛反省です
幼稚園の先生が

ピチ

「おかあさん マララちゃんが
扇風機のボタンを
足で踏んだんです」

仇みために

さなぎ

のしてやる

襟、袖、身頃。

ワイシャツの

アイロンかけ

66才になってもあがり性

意我

3割もおもった事が話せない

3割の緊張感でどうにか

人前でできるのは

カラオケのみ

【五行歌ひらかたミニ歌会】

☆毎月一度月曜日午前10時半〜12時半、メセナひらかた諸
活動室で集まっています。

問合せ akkie.toyotaka@gmail.com
または、090-5893-5635 (とよたか) まで

たった一つの絵本が、千部になった！ 『アラカシのもり』原画展各所で開催

LIP 2015 年 3 月号に掲載された、松本幸子さんの手づくり絵本『アラカシのもり』が出版されました。また絵本の原画展が南部生涯学習市民センター、カフェサリー、御殿山生涯学習美術センターで開催。今後も 9 月 23 日開催のひらかたNPOフェスタや、楠葉生涯学習市民セン

ターで原画展開催の予定です。千部作られた絵本は、これまでに 800 部売れました。絵本が欲しい方は、LIPの配布箇所である「カフェサリー」、「ソーイングの店 みなよし」(最終頁参照)で、500 円 (+カンパ) で入手できます。

(LIP編集局 豊高明枝)



6/2〜6/20、カフェサリーで原画展
店内で、現在も絵本の入手が可能です。



イベント・サークル・ボランティア情報

【北ボラ・カフェ 参加者募集】

いつもの学校や職場を離れて、いつもと違う場所で違う仲間と茶菓子で語り合い、ゲーム等をして楽しみませんか？

■日時：7月11日（土）13：30～15：30

■場所：ラポールひらかた 研修室3

■参加費：300円（茶菓子代）

■対象：30歳代まで

■申込み・問合せ：NPO法人 北河内ボランティアセンター

Tel/Fax：072-848-4166

E mail:npo-kvc@kit.hi-ho.ne.jp

★音楽でリフレッシュ！

快い音でゆったりとした楽しい時間を仲間と一緒に思いっきり声を出して心身共にリフレッシュしませんか？

■日時：7月9日（木）15：30～17：00

■場所：南部生涯学習市民センター 2階 音楽室

■日時：7月25日（土）10：00～11：30

■場所：サンプラザ生涯学習市民センター 5階 視聴覚室

■参加費：500円（初回無料）

申し込み・問合せ先 音楽でリフレッシュ！ 担当：中嶋

TEL：072-840-5493

7月無添加石けん・手作り作品販売お知らせ

■7/6(月)・7/27(月) バザー

：市役所前にて 10時30分～

■7/21(火) 廃油回収

：さだ生涯学習市民センターにて 10時30分～

*皆でお待ちしております。お近くへお越しの際は是非いらしてくださいね^ ^！

*障害者労働センター（連絡先：072-848-0508）**

【参加者募集】 ひらヨガ@枚方河川公園

■日時：7月12日（日）9：30～10：20

■場所：枚方河川公園（三矢交差点から土手を斜めにおりたところ。のぼりを目印にお集まりください）

■内容：夏のデトックスヨガ 担当：Akiko

■持ち物：ヨガマットまたはレジャーシート、水分、タオル

■参加費：運営協力金100円～ でご参加いただけます。

*十分な日焼け対策をお願いいたします。

*雨天中止です。中止の場合当日8時半にホームページで掲載しますのでご確認ください。（ひらヨガで検索）

*ご質問は、電話：072-845-5990、または

Email: hirayoga@yahoo.co.jpまで。（当日参加可）

共催：特定非営利法人・ひらかた市民活動支援センター

ひらかたハートセラピー協会

YBC(笑)-スポーツ応援クラブ-

ビジョンヨガ枚方



Okotac セミナー

「外国人と日本人がともにつくる絵本活動」

日本語を母語としない人たちと東京で多言語での読み聞かせ活動をされている石原弘子さんをお招きし、いろいろな国の言葉の絵本の楽しさについて話していただきます。

大人も子ども一緒に、絵本を使っているような言葉や文化の体験をしませんか？

絵本の好きな方、絵本を通じた多文化交流活動に興味のある方、どうぞご参加ください！

■日時：7月29日（水）午後2時～4時半

■場所：大阪市立総合生涯学習センター 第5研修室

（北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階）

■定員：30人（先着順） 多文化な絵本に関心のある大人、子ども（※保育はありません）

★お名前・住所・電話番号・メールアドレス・母語を明記のうえ、メール・電話・FAXのいずれかの方法で下記までお申し込みください。

■参加費：無料

申込み・問合せ：NPO法人おおさかこども多文化センター (URL <http://okotac.org>)

Tel / Fax: 06-6586-9477

E-mail: osakakodomo@gmail.com まで

集いましょう 語り合いましょう

「今、戦争体験を伝えるために」

■7月2日（木）午前10時～12時

■場所：カトリック香里教会（京阪「香里園」下車 徒歩5分）大阪府寝屋川市東香里園町3-1-3

■お話いただく方 鶴島昭雄さん（枚方在住）

鶴島さんは、敗戦の時は中学生でした。軍国少年だったと振り返られていますが、当時は、それが「あたりまえ」でした…。

よろしければ、参加協力金300円をお願いいたします。

連絡先：「平和がいちばん」の会

大田 090-7350-0883 糸井 080-2446-1101

LIPは、次の場所に置かせていただいています。

- ★ 各生涯学習市民センター・図書館・メセナひらかた3Fウィル・ひらかたNPOセンター
- ★ 枚方市ボランティアセンター [ラポールひらかた内 072-841-0181]
- ★ 北河内ボランティアセンター [磯島茶屋町 20-1-101 072-848-4166]
- ★ 子ども家庭支援センター ファミリーサポートひらかた [招提南町 2-50-1 072-850-4400]
- ★ コミュニティーカフェ ラテール [西禁野 1-3-27 禁野口バス停前 072-848-0418]
- ★ NPO法人 りりあん [長尾元町 6-39-15 lilian@kcat.zaq.ne.jp]
- ★ 婦人洋品店 シャルム [南楠葉 1丁目 2-16 ぐずは公民館向かい 072-850-1362]
- ★ 喫茶 Dik Dik [岡本町 8-17 072-846-5377]
- ★ 街かどデパート 藤坂愛逢 [藤坂元町 2-27-1 072-855-6978]
- ★ 泉屋 桶屋 [楠葉並木 2-2-2 072-868-3060]
- ★ 身体障害者共同作業所 キッズ枚方コミュニケーションズ [堤町 2-1-103 072-861-6360]
- ★ 京阪総合会計事務所 [西禁野 2-4-17 第5松葉ビル 301 072-805-5252]
- ★ ソーイングの店 みなよし [香里ヶ丘 3-11-3-4 072-854-0756]
- ★ 枚方市地域包括支援センター社協にもれび [南楠葉 1-30-1 エクセレントビル 203号室 072-856-9177]
- ★ WAVE34(ボウリング場) [田口 4-11-8 072-848-0450]
- ★ ヘアースタジオばべば [南楠葉 2丁目 4-3 072-850-9070]
- ★ 枚方市役所(市民活動課・環境総務課・人権政策室) [大垣内町 2丁目 1-20 072-841-1221]
- ★ 枚方市役所 津田支所 [津田北町 2-25-1 072-858-1502]
- ★ (財)枚方市文化国際財団 [岡東町 8-33 市民会館内 072-843-1122]
- ★ 枚方市総合福祉センター [津田東町 2-26-1 072-858-5835]
- ★ (社)福やなぎの里 精神障害者通所授産施設 ぼびるす [大字尊延寺 2200 072-859-0245]
- ★ NPO法人パーソナルサポートひらかた [中宮山戸町 10-12-105 072-848-8825]
- ★ 自閉症療育センター Link [岡東町 24-10 アイエス枚方ビル3階 072-841-2411]
- ★ 紅茶専門店VIE [南楠葉 1-1-34 072-856-2355]
- ★ shot bar カボチャソース [牧野下島町 14-22 072-809-7676]
- ★ ボバイ商店 [山之上 2丁目 16-9 072-846-7232]
- ★ NPO法人ハートネット [村野西町 1-27 072-805-4373]
- ★ クッキー工房おれんじはうす [交北3丁目 3-10 072-856-8378]
- ★ 陶器食器のお店 a new sprout [堤町 2-14 072-846-9550]
- ★ 雑貨/カフェ ルポ・デ・メディ [堤町 10-12 072-843-1525]
- ★ 渦潮バーカリー桶屋 [南楠葉 1-30-6 072-856-5420]
- ★ 輝きプラザ「きらら」[車塚 1-1-1]
- ★ 三代目たくちゃん ビーコ [牧野阪 2丁目 7-30 080-3785-1728]
- ★ MIKIHOUSE キャラメル [牧野阪 2-9-15-105 072-857-6626]
- ★ 株式会社 丸天酒店 [牧野阪 2-5-23 0120-39-7003]
- ★ Mogaloga Dining 枚方宿 [堤町 2-15 072-846-3535]
- ★ bar moonshine [宇山町 4-8 072-866-5667]
- ★ とくふうホーム [大字尊延寺 4592-24 072-858-4058]
- ★ 音楽療法スペース ウッドヴィレッジ [牧野下島町 9-12 070-857-3540]
- ★ みんなでつくる広場「ちょこっと」[楠葉野田 2-30-8 072-856-9439]
- ★ スウィレイ枚方南 [津田山手 1丁目 24-1 072-808-4126]
- ★ やすらぎの丘霊苑 [大字尊延寺 4588 番 4 072-896-1212]
- ★ 葎のみえ [甲斐田町 5番 25号 ウエストヒルズ 102号 072-805-2660]
- ★ ちいさいおれんじ みんなの里 [楠葉並木 2-28-4 072-845-6814]
- ★ 韓国茶が楽しめるカフェ「Cafe Cajjo」[西禁野 2-8-3 072-848-8481]
- ★ ぐずはアートギャラリー [楠葉花園町 15-1-2302 本館ハナノモール 3階]
- ★ カフェザリー [山之上 4丁目 30-1 竹本ビル1階 072-844-0011]

New!

- ★ フレッシュバーカリー ラッキー [寝屋川市早子町 18-1 072-821-0413]
- ★ ヘアサロンおおまち [交野市私部 3-17-2 072-891-5024(予約優先)]
- ★ えんどう村作業所 [交野市天野が原町 2丁目 14-20 072-893-4890]
- ★ 小規模通所授産施設 ミルキーウェイ [交野市天野が原町 2丁目 14-20]
- ★ 交野市役所内みらいネット [交野市私部 1丁目 1-1]
- ★ 大阪府衛生会附属診療所 [高槻市奈佐原 955 072-696-3351]
- ★ 宇治田原社会福祉事務所 [綴喜郡宇治田原町荒木天皇 2 0774-88-2394]
- ★ むく福祉会 ワークホーム れっつ [綴喜郡宇治田原町貫田船戸 38-1 0774-88-5846]
- ★ ベビーフェイスプラネット松井山手 [八幡市欽明台北1 ソフィアモール内 075-982-3271]
- ★ 「月桃の花」歌舞団 十三スタジオ [大阪市淀川区木川 3-4-20 2F 06-6885-8475]
- ★ 西宮男女共同参画センター ウェーブ [西宮市高松町 4-8 0798-64-9495]
- ★ ふらっとねやがわ [寝屋川市香里南之町 16 番 15 号 JAビル香里 4F 072-832-5580]
- ★ 大東市生涯学習センター アクロス [大東市末広町 1-301 072-869-6505]
- ★ フェルデンハウスの北斗星 [寝屋川市田井町 5-26 070-5435-1965]
- ★ 大阪市立青少年センター KOKOPLAZA [大阪市東淀川区東中島 1-13-13 06-6370-5421]
- ★ ふれあいプラザ香里 [寝屋川市香里南之町 19-17 プレスト香里園ビル 072-835-3335]
- ★ 青年の家 [交野市私部 2丁目 29-1 072-892-7721]

New!

New!

応援ありがとうございます！

LIP 応援団

福村房美代さん

匿名さん 渡辺洋一郎さん

LIP 会計報告 (前号以降)

金額(円)	内容
69,193	前号から繰り越し
2,000	広告代
16	銀行利息
4,500	寄付
▼140	郵送代
▼500	6月ロッカー代
▼520	取材交通費
▼4,180	6月号印刷代
70,369	計(次号へ繰り越し)



「枚方市民にだけ」
読んでほしい情報サイト

枚方つーしん

検索

■先月6月号6頁「人の命」と「健康」と「ふつうの人間らしい暮らし」を求める裁判の傍聴記事の中で次回公判の日取りに間違いがありましたので、訂正します。

(誤) 次回7月28日 → (正) 次回7月30日

■LIPは市民が伝えたいことを書き、市民が印刷し、市民が配布する地域密着型情報紙です。

イラスト 表紙、P7：平井由恵

天正の謎

昨年、手作り極少出版で発行した時代小説「天正の謎」が、装いもあらたにホンモノの出版社から発売されました！

「大変面白くて一気に読み終えました」

瀬戸内寂聴

時は天正九年。美濃の若き陶工にして剣の使い手の小源太は、織田家家臣を撲殺して近江に追放され、次々に事件に遭遇。やがて本能寺の変のミステリーに絡むのだが……

鶴島昭雄著 四六判上製
つげ書房新社／264頁
定価1800円＋税

※ LIP編集局でも注文承ります
LIP@love-dugong.net
までご連絡。